

ステージ	講座名	日	時	時間数	概要・ポイント	受講メリット	講師	講師紹介
A 基礎講座 のうち 4講座を 選択して 受講	① 現場で活かす コミュニティ・ カウンセリング	5/14 (日)	13:00~ 17:00	4	従来のカウンセリングは個人を対象としていますが、ここでは「人と環境の融合」を目標とした、複数の人への支援、コンサルテーション、コーディネーションなどの役割を統合したアプローチを学んでいきます。	コミュニティ心理学成立の背景、支援助言士（コミュニティ・カウンセラー）の役割理解、コミュニティで活躍する姿勢と実際、「介入」の具体的方法等をグループワークやケーススタディを交えながら、現場で活かせるよう体験的に理解します。	鶴田恵美子	日本支援助言士協会®会長 日本個人心理学会理事 認定心理士、上級教育カウンセラー シニアアドラー・カウンセラー、産業カウンセラー、 日本個人心理学会理事、ELMトレーナー SMILEリーダー、支援助言士
		9/9 (日)			コミュニティ・カウンセリングとその他の心理カウンセリングの違い、コミュニティ・カウンセラーに求められていること等、基本となる考え方について学びます。 また多様化しているカウンセリングの理論や技法の内の主たるカウンセリング理論を概観し、実践に繋げるための人間理解を目指します。			
	② 家族支援の ノウハウ・ドゥハウ	5/13 (土)	13:00~ 17:00	4	コミュニティの原点である家族への心理学的視点を幾つか取りあげて、家族を支援するためのアセスメントの仕方と接し方等の「ノウハウ・ドゥハウ（やり方・動き方）」を簡単な実習を通して学習していきます。	・家族を支援する上での基本的考え方と実践方法を腑に落とすことができます。・カウンセリングにとっても有効な「ジェノグラム（家系図）」の活用を修得できます。	深沢孝之	日本支援助言士協会®顧問 心理臨床オフィス・ルー工代表 日本個人心理学会副会長 山梨県スクールカウンセラー・ハロワーク甲府等、 公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士 シニアアドラー・カウンセラー
		10/1 (日)						
	③ 明日から使える カウンセリング 基礎スキル	6/10 (土)	13:00~ 17:00	4	対人支援の基礎となるカウンセリングをしっかりと学ぶ講座です。カウンセリングをする上でのスタンスや基礎スキルである「関わり姿勢」「傾聴」「共感」「客観性」「見立て」「勇気づけ」をアドラー心理学や他の理論を加え基礎から学び、ワーク形式でカウンセリングとは何か？コミュニティでカウンセリングスキルを活かす方法を学習します。	自分のカウンセリングスタイルを確立し、状況から「察する」力を身につけられます。そして、自分の身の回りのコミュニティにどのように活かしていくかの方向性が見つかります。	岡田幸恵	日本支援助言士協会®代表理事 幸エライメント代表 日本支援助言士、ELM勇気づけリーダー キャリアコンサルタント、交流分析士1級 アンガーマネジメントファシリテーター、マンダラエンディングノートファシリテーター、価値観ババ抜きインストラクター、サクセスマンダラコーチ
12/3 (日)								
④ コミュニティ・アプローチ 実践ワーク： 環境適合の ケース・スタディ	6/11 (日)	13:00~ 17:00	4	コミュニティ・カウンセリングで学んだ知識を、実際のケースに当てはめ、実践で応用できるようにするためのケース・スタディを行います。ケースを多様な視点で見立て、介入方法のバリエーションを拡げる検討をすることによって、コミュニティ・アプローチの真価が発揮できるような技法を学びます。	問題を、個人の問題からコミュニティの問題へと高い視座で捉える「見立て力」の向上を目指します。本質的な問題解決を実現する「多様な介入方法」の発想力を高めています。	高橋浩	ユースキャリア研究所代表 日本キャリア開発協会理事 ホワイトアイコロキアム理 事墨田区就職・仕事カウンセリングルームスーパーバイザー セルフ・キャリアドック普及拡大加速化事業アドバイザー、博士（心理学）、公認心理師 キャリアコンサルタント	
	11/18 (土)							
⑤ 臨床現場での 見方・振る舞い方	7/2 (日)	13:00~ 17:00	4	相談を受け、支援する際に必要な「ものの見方」「振る舞い方」について考えます。それらを知ることにより、実際現場での助言のポイントがわかりやすくなります。また、カウンセリングに限らず、あらゆる日常の人間関係に役に立つ内容になっています。	実際の支援には欠かせない「勇気を高める関わり」や「共同体感覚をともに育み続けること」等の大切さに改めて気づき、今後の支援活動の大きな財産となることでしょう。	八巻秀	日本支援助言士協会®顧問 駒澤大学文学部心理学科教授 日本個人心理学会理事 SYプラクティス代表 臨床心理士	
	11/19 (日)			臨床とは何か、臨床現場においての実際や、支援に役立つ理論と対応、直線的思考と円環的思考等について様々な楽しいワークを通じて体感的に学習します。				

ステージ	講座名	日	時	時間数	概要・ポイント	受講メリット	講師	講師紹介
基礎 16時間 に加えて、 応用講座 32時間 以上 選択して 受講	① アドラー心理学概論 ～人と繋がり よりよく生きる！～	4/23 (日)	13:00～ 17:00	4	今やムーブメントとなっている、よりよく生きるための心理学であるアドラー心理学の概要を修得し、実践に繋げることを目指します。 特に日常での様々な対人関係（職場、家族、地域・・・）の改善に注力し、ディスカッション（グループワーク）やロールプレイを通じて、楽しく体験的に学びますので、初めて学ぶ方にはうってつけです。	①対人関係の改善を中核とした概要が修得できます。 ②特に日常での対人関係（職場、家族、地域・・・）の改善に役立つヒントが得られます。	鶴田恵美子	日本支援助言士協会®会長、日本個人心理学会理事、認定心理士、上級教育カウンセラー、シニアアドラーカウンセラー、産業カウンセラー、ELMトレーナー、SMILEリーダー、支援助言士
	② 発達心理学を 支援に活かす	7/1 (土)	13:00～ 17:00	4	生まれてから幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、中年期、成熟期へと発達していく中で出会う課題を実例を通して学びます。 子どもから老年期に至るまで、人は生涯を通して成長を続けます。 各発達段階での成長を支援するための「関わり方」の修得を目指します。	相手の発達段階、状況に応じた支援のあり方を理解し、実際の支援に厚みが増します。	深沢孝之	日本支援助言士協会®顧問、心理臨床オフィス・ルエ代表、日本個人心理学会副会長、山梨県スクールカウンセラー、ハローワーク甲府等、公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士、シニアアドラー・カウンセラー
	③ ゼロからはじめる人に役立つ！ 「対話の場づくり必須スキル」	8/26 (土)	13:00～ 17:00	4	対話の場や参加者主体の学びの場をデザインするには、基本概念（対話とはなにか？等）や場づくりのノウハウを知る必要があります。本講座は、支援助言士（コミュニティ・カウンセラー）として、これまでの学びを活かして現場で活躍したい方のための、「講義（概念や理論の解説）+ 実践（書く・イメージする・対話等）」を通して学びを深める体験型です。参加者同士で“対話”をしながら場づくりの基本プロセスをじっくりと学びます。	対話の場づくりのノウハウを学ぶことにより、受講者の皆さんそれぞれが実現したい「想い」を対話しながらチームで企画して発表までを行います。 初めての方や苦手意識を持っている方も、経験することで自信をもって開催できます。	小野寺美和	生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー・マスタークラス、支援助言士（コミュニティ・カウンセラー） 産業カウンセラー、ご近所インバーター 日本ほめる達人協会特別認定講師
	④ 精神医療と病理の理解 支援者としてみる「うつ」とは ～精神医療の現場から～	9/23 (土)	13:00～ 15:00	2	ここからだをうつないでいるものに焦点を当て、心療内科、精神科診療の実例を通して病についての理解を深めます。 私たちが遭遇する危機とは、また危機支援とは、支援と介入などについて、討議しながら、学習を進めていきます。	ここからだのメカニズムや薬に頼らない予防等の新たな見識を身に付け、自分と他者への活用に繋がります。	千村晃	千村クリニック院長（薬にたよらない自然な治療、予防と再発防止に取り組み） 精神科専門医、日本精神神経学会専門医日本抗加齢医学会専門医、精神保健指定医、日本外来精神医療学会理事
	⑤ ナラティブ・ダイアログの7 ステップ	10/15 (日)	13:00～ 17:00	4	ナラティブ・アプローチにおいて重要な位置づけとなるダイアログ（対話）について、「7ステップ」で理解します。相手の「自分らしさ」や「生きる意味」をストーリーとして表現できるように促す、とても効果的なカウンセリングの学びです。「無知の姿勢」というクライエントとの対等な立場から深く共感を生み出す「感覚」と「態度」を、ワークを通じて習得します。	相手と対等にかかわりニーズを引き出す「無知の姿勢」を習得できます。「感じ取る力」によって対話力、内省力、共感力のさらなる向上が図れます。最先端ナラティブ・ダイアログによる「実践力」のさらなる向上を目指します。	高橋浩	ユースキャリア研究所代表日本キャリア開発協会理事ホワイトアイロキアム理事豊田区就職・仕事カウンセラーグループスーパーバイザー、セル・キャリアドック普及拡大加速化事業アドバイザー、博士（心理学）、公認心理師、キャリアコンサルタント
	⑥ 現場で役立つ！ファシリ テーションスキル (オンライン対応)	10/14 (土)	13:00～ 17:00	4	オンライン型のファシリテーションに難しさを感じてらっしゃいませんか？ その状況を乗り越えるためには、これまで対面で行ってきたことをそのままオンラインで行おうとするのではなく、発想の転換が必要です。本講座では オンラインファシリテーションの際の留意点も踏まえて、ファシリテーションの「基礎知識」や「手法・テクニック」といった具体的なやり方、ファシリテーターとしての心のあり方や姿勢（マインドセット）について、参加者同士で対話しながら楽しく学びます。	ファシリテーターとしての知識やスキル、あり方を学ぶことで、現場で一歩踏み出す勇気を育みます。	小野寺美和	生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー・マスタークラス、支援助言士（コミュニティ・カウンセラー） 産業カウンセラー、ご近所インバーター 日本ほめる達人協会特別認定講師
	⑦ 解決志向 ブリーフセラピー	12/2 (土)	13:00～ 17:00	4	従来の問題志向型のアプローチとは異なる発想で、効果・効率的な新しい未来志向の手法である「解決志向ブリーフセラピー」（SFBT：ソリューション・フォーカスト・ブリーフセラピー）の基本的考え方や実践例を学びます。	対人支援職の方であるか否かは問わず、人間関係を変えたいと思っている方に、視点を変えるコツをつかんでいただきたいと思います。	鈴木義也	日本支援助言士協会®顧問 個人心理学会長 東洋学園大学人間科学部教授 臨床心理士、支援助言士
	⑧ コミュニティにおける 心理援助モデルの構築	9/10 (日)	13:00～ 17:00	4	「個人と社会をつなぐ」ことを重視するコミュニティ心理学と「共同体感覚の育成」を重視するアドラー心理学の2つの実践学を統合する心理援助モデルとして位置づけられる「アドレリアン・コミュニティ・アプローチ」の視点にもとづき、社会に開かれた心理援助モデルの構築を追究し、現場実践に役立つ心理援助の考え方や実践方法の体験的理解を目指します。	アドレリアン・コミュニティ・アプローチの発想・理論・実際について、実践事例、ロールプレイ等を通して学び、コミュニティカウンセリングを実践していくうえでの視点、基本姿勢、連携と協働の重要性について、体験的理解を深めることができます。	浅井健史	日本個人心理学会理事 明治大学文学部心理社会学科 兼任講師 （独）国際交流基金日本語国際センター カウンセラー 臨床心理士
	⑨ 行動変容へのアプローチ -エゴグラム徹底活用-	8/27 (日)	13:00～ 17:00	4	エリック・バーンの交流分析における自己状態をもとに、弟子のジョン・M・デュセイが考案した個人のパーソナリティを目に見る形で客観的に理解できるようにしたエゴグラム。アドラー心理学の考えとも親和性が高い交流分析の「エゴグラム」から、他者支援に役立てる方法を学習します。	個人のエネルギー量が相対的に把握することで、個人の能力に気づき、個々人の成長に役立つことができます。そして行動変容へのサポートが身につきます。	岡田幸恵	日本支援助言士協会®代表理事、幸エリートメント代表、日本支援助言士、ELM勇気づけリーダー、キャリアコンサルタント、交流分析士1級、アンガーマネジメントファシリテーター、マンダエンディングノートファシリテーター、価値観ナビバッキンストラクター、サクセスマンダラコーチ
	⑩ アドラー心理学： ジェンダー指針と 役割モデル	11/5 (日)	13:00～ 17:00	4	アドラー心理学の観点から、個人の価値観の中にある「男性像」「女性像」にアプローチします。 なぜ特定の人や自身の性に快または不快さを感じてしまうのか、自己認知の幅が広がります。	「男性性、女性性に何を求めているのか？」という、今までの思考・価値観を見直す機会となり、良好な男女関係の構築のヒントが得られます。	梶野真	日本支援助言士協会®顧問 日本個人心理学会理事 日本アドラー心理学協会代表日本個人心理学会常任理事、ミネソタアドラー大学院修士千村クリニック心理カウンセラー・講師
	⑪ 親支援の現場における コンサルテーション	7/30 (日)	13:00～ 17:00	4	教育現場やその他支援の現場で、アドラー心理学の「共同体感覚」「自己受容」などをと、親を勇気づけ、子どもへのかかわり方を伝える手法を学びます。よりよい家族関係づくりにおけるコンサルテーション法を学習します。	支援者として、親への的確な助言や具体的な支援方法が身につく、親との信頼関係が築けるようになります。	あべなおこ	日本支援助言士協会®業務執行理事 支援助言士、ELM勇気づけリーダー、SMILEリーダー 親業訓練協会コンシルジュ 産業心理カウンセラー
	⑫ 自己防衛 セーフガーディング	2024/ 1/21 (日)	10:00～ 12:00	2	自己防衛は、自分の心を守るための働きです。 アドラー心理学の目的論、全体論などの視点から、自己防衛について学びます。	アドラー心理学の観点から、自己を防衛する目的と手段を学ぶことによって、自己防衛の理解を深めます。そして、エゴサイズを通じて、ありのままの自分を受け入れる心を高めていきます。	梶野真	日本支援助言士協会®顧問 日本個人心理学会理事 日本アドラー心理学協会代表日本個人心理学会常任理事、ミネソタアドラー大学院修士千村クリニック心理カウンセラー・講師

受講者の皆さまへ（すべてZoomによるオンライン形式の講座となります。）

※日程が変わる可能性がございます。詳しくは協会HPをご確認ください。 <https://www.sienjogensi.org/>

- 支援助言士（コミュニティ・カウンセラー）取得条件：基礎講座5講座の中から16時間を選択+応用講座11講座の中から32時間以上を選択＝48時間以上で認定
- 受講料：1講座あたり12,500円（税込） 認定時に認定料として10,000円（税込） 5年ごとに更新講習として、1講座受講(受講料：10,000円)により資格更新
- アドラー心理学新規学習の方は、応用講座の「アドラー心理学概論」を学習なさることをお勧めいたします。